



学校通信

石薬師 (いしやくし)

鈴鹿市立石薬師小学校 令和3年2月25日 第22号

TEL 374-1028 FAX 374-1057

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/sp/esishiyakushi>

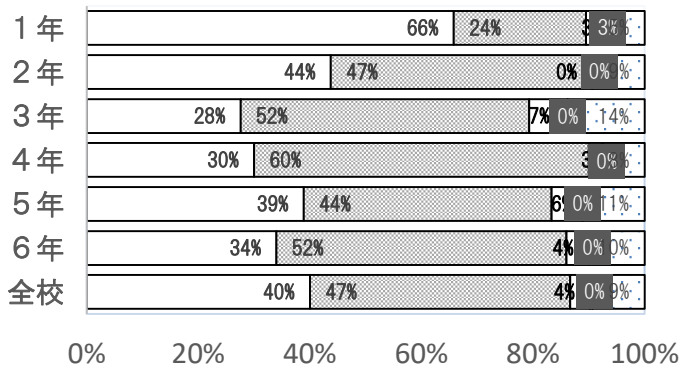
HPでもご覧になれます

教育活動にかかわる保護者アンケートの結果から

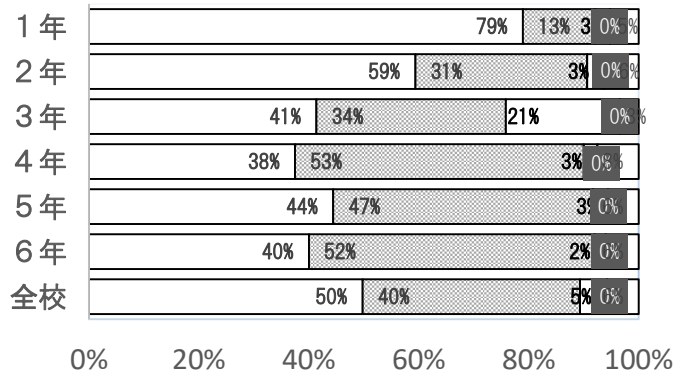
2学期に実施させていただきました、「教育活動にかかわる保護者アンケート」の集計結果をお知らせします。

I 集計結果 はい どちらかといえばはい どちらかといえはい いいえ わからない

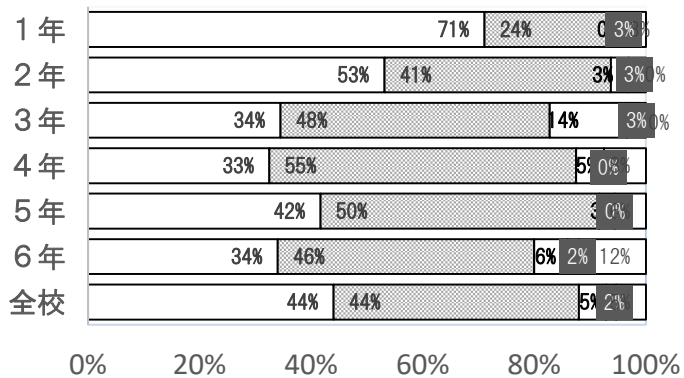
1. 学校をめざす子ども像への努力



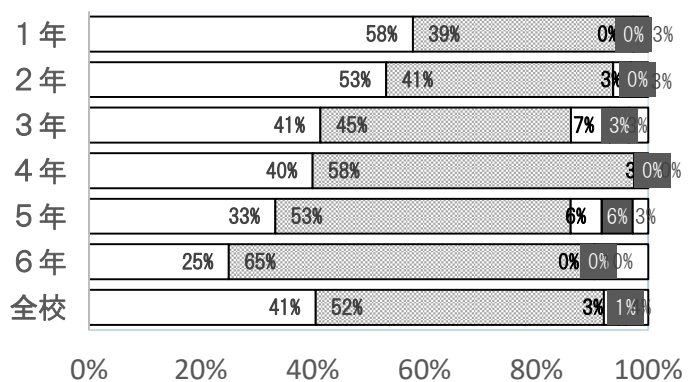
2. 学校の保護者への情報提供



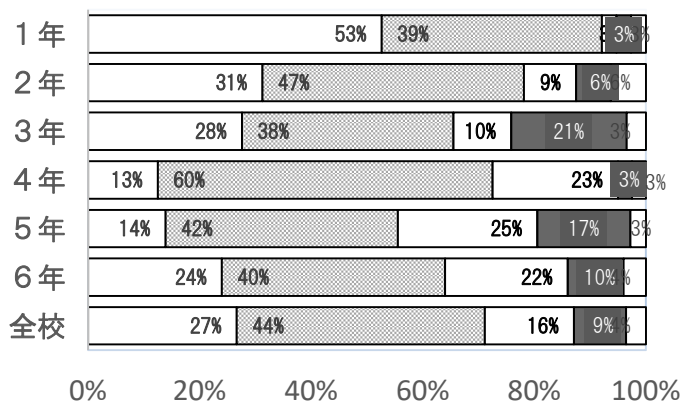
3. 学校の保護者の願いや思いを聞く努力



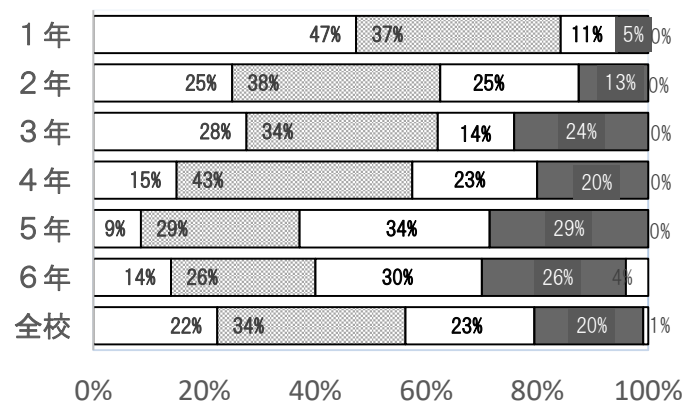
4. わかりやすい授業



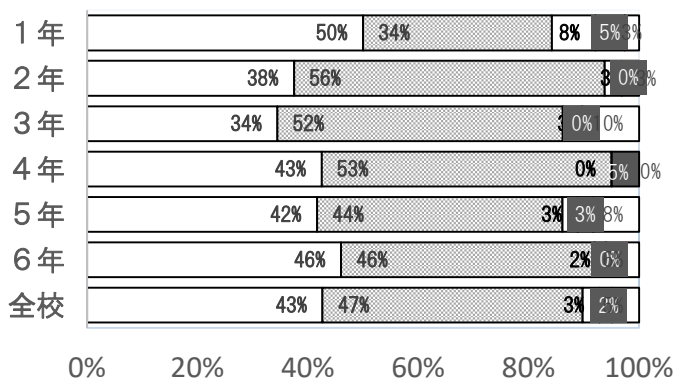
5. 学習の手引きにそった家庭学習



6. 読書への親しみ



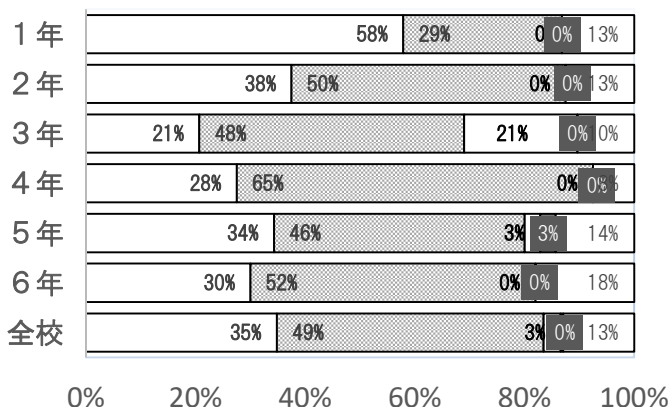
7. 思いやりの気持ち



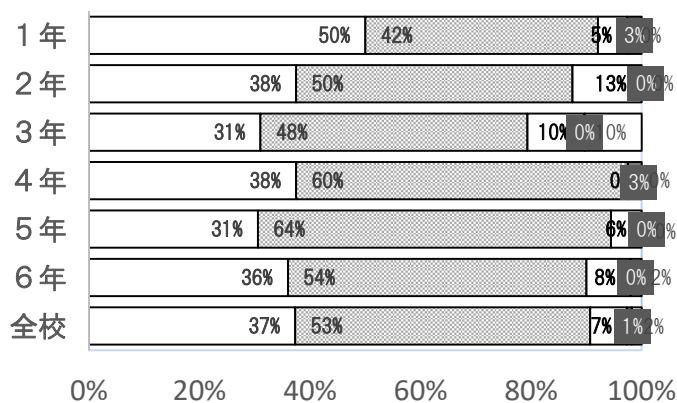
8. 学校で友だちと楽しく過ごす



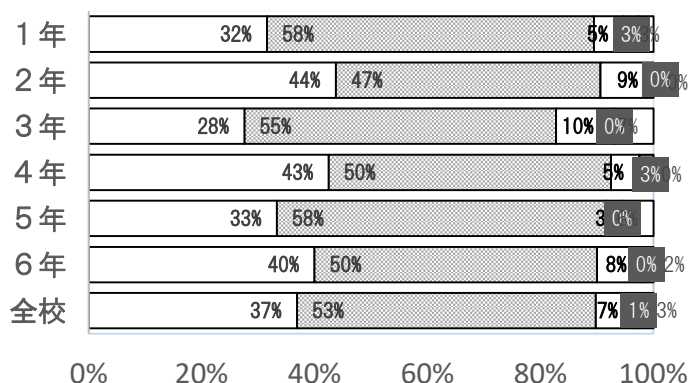
9. 人権を大切にする学校づくりへの取り組み



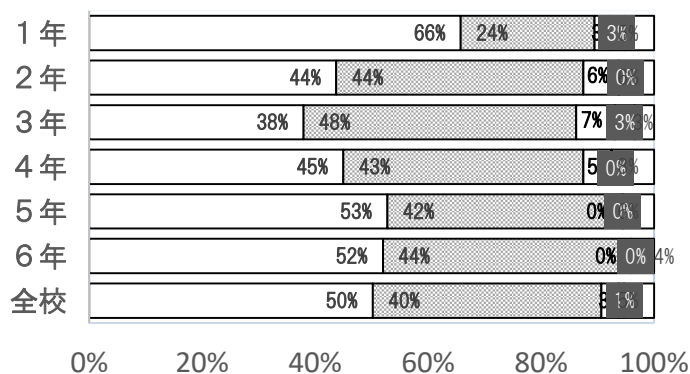
10. あいさつ



11. ルールや学校のきまりを守る



12. 学校の安全確保への努力



保護者アンケートの記述欄のご意見について

記名にて保護者アンケートを実施させていただきましたので、個別にお答えできる内容につきまして、2学期の個別懇談時に担任からお話させていただきました。学級編成に係る内容につきましてのご意見がありましたので、下記にお答えさせていただきます。

通常学級の学級編成の基準は

1年 35人学級（国予算） 2年 みえ少人数（県 できる限り35人以下） 3年～6年 40人学級となっております。この基準により、3年と5年は今年度1クラスとなりました。昨年度の2年生はみえ少人数過密解消で2クラス、4年生も過密解消で2クラスになっていましたが、今年度の3年生と5年生は基準通りの1クラスになりました。

国の35人学級は5か年をかけての実施予定です。来年度については教育委員会へ過密解消、2クラスへと強く要望を出しておりますが、現段階では、2クラスになるとは断言はできません。

どの学年、学級につきましても、落ち着いた学習環境を整えたいと思っておりますが、基準がありますことをどうぞご理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

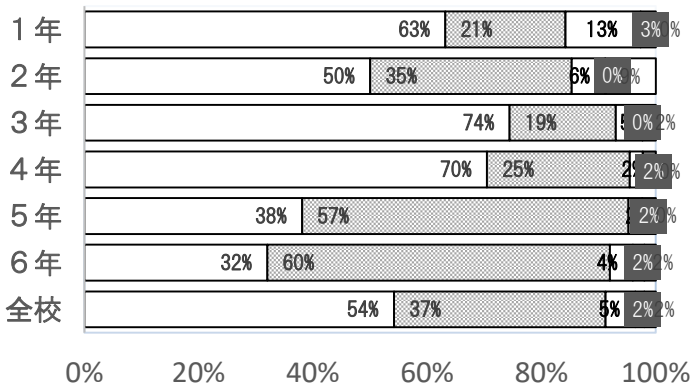
全体として、肯定的な回答をいただきました。今年度は、児童アンケートも行いました。両アンケートの結果をふまえ、今年度の教育活動をふりかえり、次年度に向けて参考にさせていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

教育活動にかかわる児童アンケートの結果から

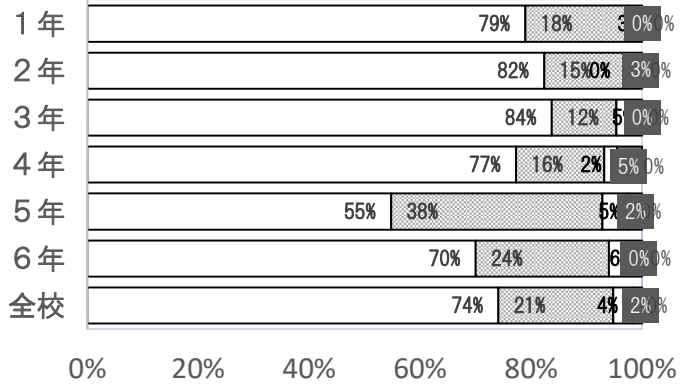
2学期に実施しました「教育活動にかかわる児童アンケート」の集計結果をお知らせします。

I 集計結果 □ はい ■ どちらかといえばはい □ どちらかといえばいい ■ いいえ □ わからない

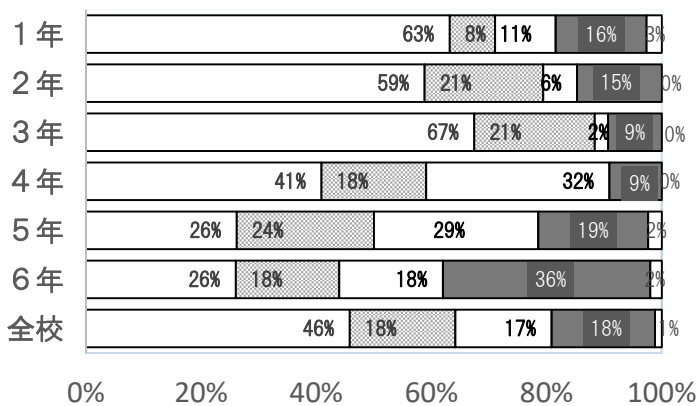
1. 学習はわかりやすいか



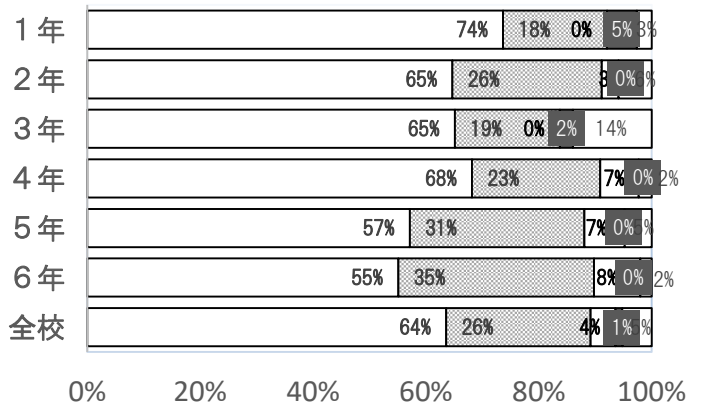
2. 家で宿題や勉強をしているか



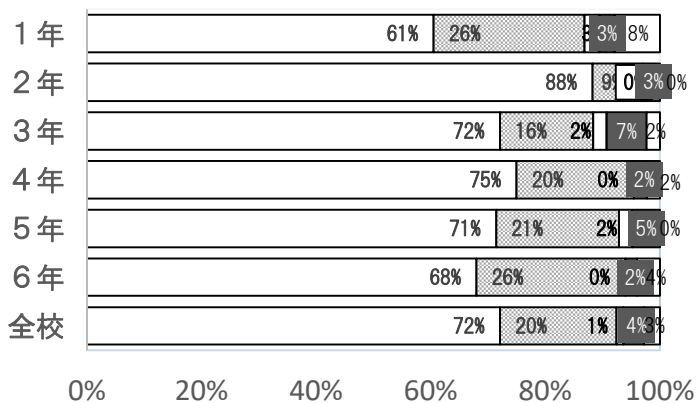
3. 読書は好きか



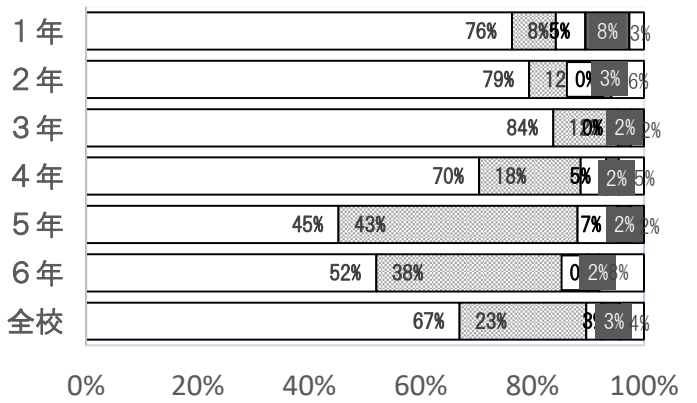
4. 友だちに思いやりの気持ちをもっているか



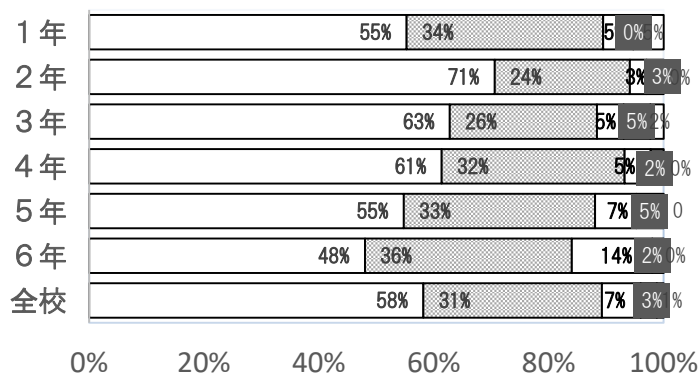
5. 友だちとなかよくすごしているか



6. いじめをなくそうとしているか



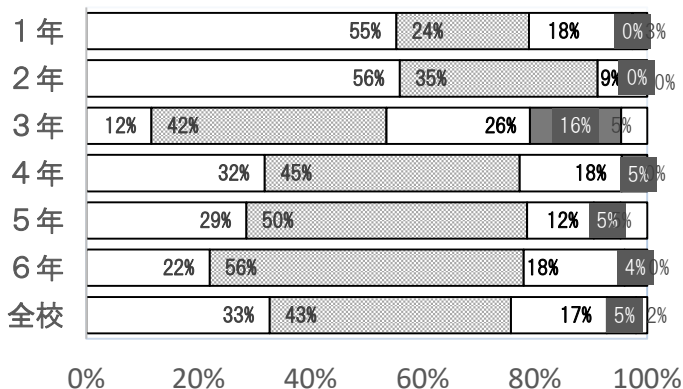
7. 進んであいさつをしているか



8. 学校のきまりをまもっているか



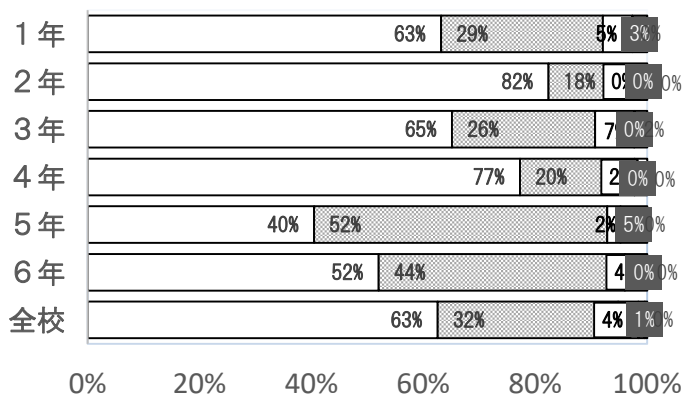
9. ろうかを歩いているか



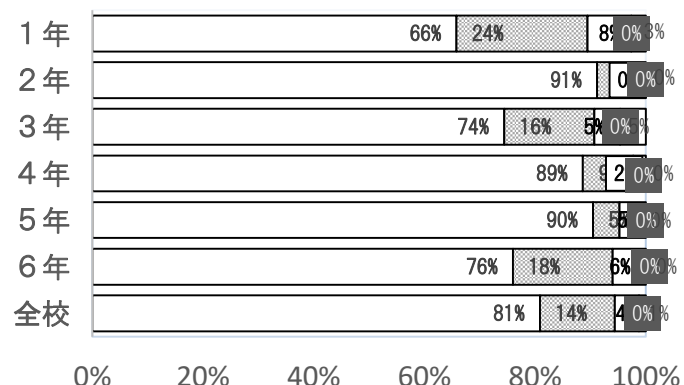
10. スリッパをそろえているか



11. チャイムを守っているか



12. 交通安全に気を付けているか



○「わかる授業」について、概ね肯定的にとらえていただいておりますが、保護者、児童共高学年になるにつれ「どちらかといえば」の割合が多くなっています。高学年になるにつれ学習内容が難しくなりますが、ICTを活用したり、授業形態を工夫したりして、子どもたちが「わかった。」としっかり思えるような授業にしていきたいと思っております。

○読書活動について、1～3年生では80%以上が読書に親しんでいる様子ですが、高学年では読書離れの傾向があります。読み物だけでなく様々なジャンルの本に触れ、活字から情報を取り入れられるようにしたいです。

○家庭学習の習慣は定着しているようですが、保護者と児童との感じ方に差異があります。子どもたちは宿題をして家庭学習ができていると思っているようですが、保護者の方はもっと学力の向上につながる家庭学習に、と望まれているのだと思います。今後は家庭学習の質も向上していくように取り組んでいきたいです。

○人権を大切に取る取組を進めてきました。子どもたちは思いやりの気持ちをもって友だちと仲良く過ごし、いじめをなくそうという気持ちを持っていることがわかります。今後も学校全体で人権教育を推進していきます。

○「あすなろ☆」(あいさつ・スリッパ・なかよく・廊下歩行・チャイムを守る)の生活目標や決まりを守る意識は十分できていると思っておりますが、「どちらかといえばはい」の割合が多いです。今後も集団生活をしていく中で必要な決まりを守り、良い生活習慣の定着を目指します。あいさつについても、学校内外で進んであいさつができる子を目指します。

○交通安全については、保護者や地域の皆様の声掛けや見守りのおかげに負うところが多いと思っております。ありがとうございました。コロナ禍で交通安全教室は開催できませんでしたが、今年度は交通事故が1件もありませんでした。今後も自分の命を守る行動について、交通安全や防災教育に取り組んでいきます。